

都心部の公園における利用の多様性と包摂性についての考察

—福岡市警固公園を事例として—

平田 颯彦

1. 研究の概要

1-1. 研究の背景

マーモット(2017)¹⁾によると、都市公園は社会的弱者への健康格差対策案としての都市インフラとして疫学分野から評価されている。また、大塚ら(2014)²⁾は都市公園の利用を通じて、社会的健康が増進することを報告しており、都市公園には社会的弱者に対するセーフティネットのような役割があると言える。

一方で、公園整備の財源難や都市公園法改正を背景として、民間資本による公園整備や立体都市公園制度による改修が潮流となっている。それに対し、都市の富裕化と言われるように、一部の人にとっては、公園でさえも気軽に足を運ぶことができない場所になってしまっている実情もあるという批判もあり、公園の公共性や包摂性を改めて再考する必要がある。このような状況下で、2013年に再整備された福岡市中心部に立地する警固公園では、治安を改善し多様な人々の居場所づくりに成功している⁽¹⁾。

1-2. 研究の目的・構成

本研究は、警固公園における利用の様相を把握し、その要因と公園の公共性や包摂性に関する展望を考察することを目的とする。そのために、警固公園という一つの場を共有する事象について社会的な観点で総体的に観察を行い、それらの関係を総合的に把握する。

構成として、2章で警固公園の立地特性とその周辺の歴史の変遷、再整備の内容を整理する。3章では、観察調査によって公園の利用実態を把握する。4章では、ヒアリングや既往研究を参照し、観察された利用実態を考察することで、利用者相互の関係まで含めた公園利用の総体的な状況を整理する。5章では、総括と、公園の公共性や包摂性に関する展望を整理する。

1-3. 既往研究の整理

警固公園を対象とする研究は数多くなされている。李ら(2017)³⁾は昼間の着座について、着座場所の選択理由を、羽生ら(2005)⁴⁾は深夜の若者やホームレスの過ごし方について、それぞれ観察・聞き取り調査を行っている。また警固公園の計画経緯や設計意図、再整備前後の利用実態については設計者である柴田

(2017)⁵⁾⁶⁾がまとめている。また、小松崎ら(2016)⁷⁾は24時間帯での利用実態調査やインタビュー調査を基に、景観特性や着座機能ごとの行動傾向などを多面的に分析し、景観デザインによる行動変容を導いたメカニズムを考察している。しかし、定性的な観察やヒアリングに基づき、警固公園で生じる事象の社会的な意義を整理した研究は、管見の限り見られない。本研究は警固公園における多様な事象の総体と連関について着目した点に新規性がある。

2. 研究対象地の概要

2-1. 警固公園の立地特性

警固公園の平面図を図1に示す。警固公園は福岡市中央区天神二丁目に位置する近隣公園である(11,156m²⁸⁾(2)。同公園の周辺には、地下鉄空港線の天神駅、地下鉄七隈線の天神南駅、西鉄天神大牟田線の西鉄福岡駅、西鉄天神高速バスターミナルが位置している。周辺には多数の大規模商業施設が集積している。



図1 対象地平面図(参考文献6と基盤地図情報を元に筆者作成)

2-2. 天神地区の歴史の変遷と再整備(参考文献7参照)

警固公園は1951年に開園した。1955年には、現ソラリアプラザの敷地に福岡スポーツセンターが、1970年には福岡のアマチュア音楽界隈をけん引したライブハウス照和が開業した⁹⁾。これらが魅力的な下位文化となり、警固公園は若者が集まる場所性を帯びたと考えられる⁽³⁾。70年代以降、天神の開発が急速に進んだことで商業施設群が高密度化し、南下した。つまり、警固公園は1951年の開園後に商業エリアの密度上昇と南下により周辺の環境が変化したことで、

人が訪れるポテンシャルを持つようになった。

1988年に警固公園で第一回目の再整備が行われ、見晴台のある築山や親水空間などを備えた公園が整備された。その結果、死角が発生し性犯罪等の犯罪行為の温床になった。福岡県警や市民、周辺企業などによる精力的な防犯ボランティアが実施されたが、抜本的な解決にまでは至らなかった。

このような状況を受け、2013年に福岡市によって二回目の再整備が行われた。その際、福岡大学の柴田が基本設計を行い、コンセプトとして防犯と景観の両立を定め、見通しと動線の確保による防犯効果の向上と周囲に広がる街の景観とにぎわいを警固公園の魅力として取り込むことを意図して設計が行われた⁽¹⁰⁾⁽¹¹⁾。

3. 観察調査の結果

3-1. 調査の概要

3章では、警固公園で生じる事象、利用実態を把握する目的で2020年10月11日から11月6日の間で複数回フィールドワークを行った⁽⁴⁾。各日程で得ら

れた事例を統合した結果を表1に示す⁽⁵⁾。網羅的に行動だけを記録するだけでなく、利用者の社会属性、関係人数、行動を事細かく観察の対象とし、記述した。

3-2. 昼間の利用実態

表1に示すように、昼間の利用として親子連れや老夫婦、大学生などが待ち合わせ、会話、休憩、食事などの行動が多く見られ、休日を満喫するような行動が多くみられた。また朝方の出勤・通学前や昼食時、夕方以降には制服を着た学生やビジネスパーソンたちが確認された。そして喫煙者の利用も終日見られた。一時的には喫煙所付近の利用者が過剰になり、園内各所で喫煙している様子も見られ、昼間において子供たちの側に侵食するような状況もあった。

関係人数別の公園利用について、1人の場合、眺める、スマホ利用、飲食、読書、喫煙などが多く見られた。2人の場合、会話が長く、3人以上では写真や動画撮影、会話などが見られた。3人以上の集団は大学生や家族連れがほとんどであるため、撮影などは若者文化の一環と考えられる。また、ダンスを練習する人や、

表1 調査期間中に得られた24時間の行動観察の結果(筆者作成 ●は休日特有の事象○は平日特有の事象)

時間	公園全体の状況	中学生	親子	ビジネスパーソン	喫煙者	私服 社青年・中年者	ホームレス	高齢者	若年者	ストリートの身体文化	その他
7:00	早起 ゴミがひどい カラスの糞清掃が始まる			新聞を読む人 運動する人	出勤前に会うビジネスパーソン	真面目に歩きたらしめる人 朝食を食べる人 独りで行く人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
8:00	清掃完了 清掃者が 帰る様子が見える		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
9:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		広場中央で遊ぶ母子 親子で遊ぶ人	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
10:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
11:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
12:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
13:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
14:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
15:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
16:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
17:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
18:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
19:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
20:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
21:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
22:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
23:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
0:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
1:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
2:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
3:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
4:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
5:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
6:00	通勤の人が増える 持ち合わせのゴミ がゴミ箱に入る		母子が広場を散歩して児童公園で遊び始める	出勤前に挨拶する人	出勤前に会うビジネスパーソン	会話している男性たち 一人寝ていた男性が急に会話 し始める男性 ●私服で遊ぶ人	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性	寝ておく男性 起きている男性 ひとりだが不潔な男性		
7:00	早起 ゴミの清掃が始まる			出勤する人々		朝食を食べる人 カプセル 夜明けの集団					

ダンスの撮影会、椅子を利用した写真撮影など広場の中心付近で行われ周囲の人の視対象となるような活動も確認された。その他、犬の散歩や飲酒、ナンバ、編み物、スケートボードなど多様な行為が確認された。

3-3. 夜間の利用実態

夕方の午後5時以降、仕事終わりのビジネスパーソンや学校終わりの高校生が見られた。また、適正利用指導の指導員⁽⁶⁾が巡回を始め、高校生などに話しかけていた。仕事終わりに、動画鑑賞やネットサーフィンなど、家に帰る前の暇つぶしとして過ごしているサラリーマンも多く見られた。午後6時ほどからストリートライブが開始され、演奏を聞く若者たちも多く見られた。仕事終わりのビジネスパーソンや大学生など飲酒する人や集団も多く、外国人の方が芝生に腰を下ろし飲み会をしている様子も見られた。一方で、園内のいたるところで喫煙する人が増加し、酒類や吸い殻、ペットボトルなどを放置が多く見られた。

若年層が多く滞在しており、男性グループが出会いを求めて女性グループに話しかけるナンバが数多く行われていた。また、ホームレスのような高齢男性から若者への声かけや、男性同士でのコミュニケーションが生じている状況も見られた。終電後の時間帯でも、ストリートライブやナンバが継続して観察され、特にナンバは始発直前の午前6時ごろまで行われていた。明け方には、野宿したホームレス男性が飲み残しやたばこなどの物資を清掃実施前に回収している様子が確認できた。朝方にも、早朝出勤する人などが朝食や喫煙などで公園を利用していった。

3-4. 総括 24 時間を通じた多様な利用実態

観察調査の結果から、表1のように警固公園では多様な社会属性の人々が同時に滞在している状況が多く、多様な行動が見られる豊かな利用実態があった。また、24時間の時間帯を通じて断続的に利用されているということが明らかになった。

4. 観察結果の考察

4-1. 警固公園の事象の関係性

前章の観察調査の結果から、警固公園で生じている複数の事象は相互の関係性や設計意図による影響が見られるものがあった。それらの関係性は、表3に示すような類型が考えられた。次節から、関係性の類型に基づいて特徴的であった3つの事例について取り上げ、考察する。

4-2. 子どもの遊びとその風景 (①・⑥・⑦)

交通量が少なく飛び出しても安全という観点か

表2 事象の関係性の類型図(筆者作成)

人から人への影響	共時的	視対象として影響する	①	こどもの遊び・ふれあいの三角化・ナンバ ・人の往来・対岸のベンチに座る人
		視対象に影響される	②	ナンバ・ストリートカルチャの仲間集め・セールス ・風俗のスカウトマン・雑音や乳功の練習相手 ・ホームレスのアイデンティティや属味の安心感
		他者への危険・迷惑	③	・愛動喫煙やポイ捨て ・スケボーの接触危険性や器物破損、騒音 ・ストリートライブの騒音、人だかりによる通行への迷惑
		管理とのせめぎあい	④	・スケボーやストリートライブと適正利用指導 ・犯罪と防犯・パトロールや警察の巡回
	行動場面の合致	⑤	・周りがナンバしてたらナンバしやすい心境、 ランチしてたらランチしやすい心境になる ・周りが一人なら一人、女性なら女性の集団が集まる傾向	
	非共時的な関係		⑥	・孤独者のえさやりと子供のハト追いかけ ・盛り場のゴミが物資の補給
基盤的条件から人への影響	設計デザインによる影響	⑦	・ユニバーサルデザイン・スケボーの不適切利用の抑制 ・快適な滞留を生む景観特性	
	立地特性による影響	⑧	・交通の結節点・若者文化の場所性	

ら、現在は南東側にこども広場が整備されており、遊具は低年齢向けのものになっている。一方、聞き取り調査では、小学生程度の子どもの遊び場としては魅力的でないとの意見があった。実際の観察調査においても、こども広場ではない他の場所における、石のベンチの登り降り、砂いじり、みはらしの丘での滑り、複数人での鬼ごっこ、ハトの追いかっこなどの活動が、小学生程度の子どもの遊びとして観察できた。

このような地形を生かした行為や他の生き物自体が、遊具の対象年齢以外とされる子どもたちの遊びとなっていると考えられる。こうして子どもたちが広場の中心側で遊ぶことによって、その風景が良好なイメージをもたらし、他の滞在者の視対象として、他の利用者の滞在を誘発していると考えられる。

4-3. ホームレスと夜の盛り場の関係 (②・⑥・⑦)

ホームレスの方の中には、当事者同士や若者など他人に話しかける行為が見受けられた。藤井(2001)⁽¹²⁾は、こうした会話による一般社会とのつながりが彼らのアイデンティティを支え過酷な野宿生活を可能にしていると述べている。また、区役所の元担当者⁽⁷⁾によると、ホームレスの方々は人が多く賑やかで安全だとして、警固公園で寝泊まりしているとのことであった。再整備により安全が担保されたことや若者の場所性を帯びた立地特性によって夜の盛り場が形成され、その結果として、ホームレスの方々のある程度安全な宿泊や飲み会の残り物としての物資の補給、彼らのアイデンティティの維持が可能になったと考えられる。

4-4. ストリートカルチャーと管理の動的平衡 (③・④)

観察では、スケートボードやストリートライブ、ダンスの撮影会などのストリートの身体文化の営みも複数確認された。これらの文化は彼らのアイデンティティやコミュニティを確立したり、公園での聴衆や観衆を楽しませたりするなど好影響を及ぼす側面もある。一方で、器物破損や騒音被害、通行の妨げ、場所の占有など公共の福祉に反するものとして公的に禁止されており、どれも管理側をいなしながら行われていた。公園管理が、苦情を受けた際や逸脱し過ぎたもの

